

瀬古・幸心コース

～善光寺街道と水屋を訪ねて～

約2時間(約4.3km)

1 常雲寺 2 間黒神社 3 石山寺 4 高牟神社 5 善光寺街道 6 水屋 7 ハケ村用水由来碑 8 宮地小祠

1 常雲寺

境内の庚申堂の創建は、あまりにも古く不明。現在の建物は昭和55年(1980)に建て替えられました。字名の幸心の由来はこの堂の名とされます。

2 間黒神社

祭神は須佐之男命。創建は鎌倉時代といわれています。石垣を築いて建てられた全国でも珍しい水屋作りの神殿です。

3 石山寺(表面4)

4 高牟神社

5 善光寺街道

江戸時代は下街道とも呼ばれた名古屋から中山道に至る全長15kmの街道。瀬古・幸心には道幅2間約1.5kmの道程がほぼ昔のまま現存しています。

6 水屋(表面7)

7 ハケ村用水由来碑

明治9年(1876)に廃止された御用水路と郷割川の水源を併せた灌漑目的の水路です。ハケ村は、川・牛・牧・大森垣外・大永寺・金屋坊・守山・幸心・瀬古をいいます。

8 宮地小祠

中には西から馬頭観音菩薩・地藏菩薩・聖観音菩薩2体の計4体が祀られています。地藏菩薩の台石には、明和8年(1771)の銘の歴史が刻まれています。

9 善光寺街道

10 間黒神社

11 宮地小祠

12 水屋

森孝・四軒家コース

～区境を歩く～

約2時間(約4.5km)

1 米田城跡 2 定納公園 3 足助道 4 山口街道 5 丸型ポスト 6 桜並木 7 八幡神社 8 行者堂 9 三十三観音堂 10 泰永寺 11 弘法堂

1 米田城跡(築田が城跡)

築城時期や城主は不明。築田氏の城代が守っていたとも言われています。明治維新の頃までは堀跡や堀跡があったと言われています。

2 定納公園

「定納」は各地にみられる地名で、豊凶にかかわらず、毎年一定額の年貢を納めさせる土地をいいます。藩の年貢収入を安定させる一方で、凶作時の農民には厳しい掟でした。

3 足助道

瀬戸街道(旧大森役場跡)から分かれ、森孝新田に向かう旧道。四軒家を過ぎて長久手市役所(岩作城跡)から三河に入り、足助へ通じた道です。

4 山口街道

名古屋城の東側、東大手から現在の森孝西小学校の北側を通り、瀬戸の山口に至る細い道でした。名古屋への往来に利用された道です。

5 丸型ポスト

森孝西小学校に、教材用に設置してあった使われなくなった丸型ポストを、平成26年(2014)一般用に設置しました。

6 桜並木

7 八幡神社

8 行者堂

9 三十三観音堂

10 泰永寺

11 弘法堂

すいどうみち緑道コース

～史跡を楽しみながら庄内川から矢田川までを散策～

約2時間(約4.5km)

1 川嶋神社 2 御用水路跡 3 大永寺 4 水屋 5 熊野社 6 神明社(廿軒家)

1 川嶋神社

祭神は伊邪那美命・大己命・新田別天皇。807年、白沢川新堀落口近くに創建後、元宮を経て現在の地に鎮座。元宮は昌泰3年(900)再建。「延喜式神名帳」にも載る由緒ある神社です。

2 御用水路跡

寛文3年(1663)に創設。庄内川から取水した御用水は、瀬古で矢田川を横切り、名古屋城水堀を満たし、巾下住民の飲水となりました。

3 大永寺(表面9)

4 水屋

明和5年(1768)以前、この地域は大雨の度に浸水被害を被っていました。一部の豪農は石積・盛土した高台に家屋を建て、食料等を貯えました。

5 熊野社

祭神は伊弉諾命。元和3年(1617)創建。合祀は山神社、本宮社、天神社、神明社、八幡社、御嶽社、津島社。

6 神明社(廿軒家)

祭神は天照大神・建速須佐之男大神。元和元(1615)年所領山林内の一部に氏神様として神明社が創建されました。

大森・喜多山コース

～ゆたかな緑と坂道散策～

約2時間(約4.5km)

1 八劔神社 2 井財天奥の院 3 守山市境界標柱 4 二ツ池 5 茶白山古墳 6 小幡長塚古墳 7 八龍神社 8 守山市境界標柱 9 唐九郎記念館 10 小幡長塚古墳

1 八劔神社

延暦12年(793)、大森北八龍の地に創建。昭和2年(1927)に現在地に移築。本殿や拝殿の直に接視を避ける番扉(不浄除け)が珍しい存在です。

2 井財天奥の院

七福神の紅一点である弁財天は、古代インドの河を神格化した女神サラスヴァティ神で、島や池のほとりに祀られることが多いです。

3 守山市境界標柱

昭和29年(1954)に守山市が誕生した際、金城学院所有地と地との境界を明確にした標柱が立てられましたが、現在は天頂部を残して埋没しています。※写真は埋没前の標柱。

4 二ツ池

水田の灌漑用水のために造られたため池。二つの池の間には、散策道が整備され、春は桜と新緑、秋は紅葉が美しいです。

5 茶白山古墳

6世紀に築かれた推定全長60mの前方後円墳。武器・武具・馬具・須恵器片などが出土しました。西北側が大きく削り取られ、断面が観察できます。

6 小幡長塚古墳

6世紀に築造された全長81mの前方後円墳。二重の周濠を含めると130mの規模です。馬形、猪形、家形の埴輪などが出土しました。

7 八龍神社

8 守山市境界標柱

9 唐九郎記念館(表面14)

10 小幡長塚古墳

吉根コース

～電泉寺街道界隈の昔と今～

約2時間(約4.2km)

1 火の見櫓・小幡北消防団詰所 2 龍泉寺 3 疫神除 4 チベット佛教寺院 5 八幡神社 6 釜ヶ洞北公園 7 志段味カルタ 8 観音寺 9 吉根橋 10 神明社

1 火の見櫓・小幡北消防団詰所

小幡北消防団の活動拠点。以前は、半鐘で火災等を地域住民に知らせていました。

2 龍泉寺(表面11)

3 疫神除

吉根の氏神である八幡神社では、疫病と厄病除けのお札をムラ地の4か所(吉根橋、志段味西小学校の南、東尾張病院の北、チベット佛教寺院の北)に立てています。

4 チベット佛教寺院 強巴林

本尊は釈迦如来。異国情緒たっぷりの日本初のチベット佛教寺院です。

5 八幡神社

創建年は不詳。古くは現在地より北東約1kmの八幡ヶ嶺の頂に鎮座していました。二度の遷座を経て、明暦元年(1655)現在の地に遷座されました。

6 釜ヶ洞北公園

吉根特定土地画整理事業の一環で作られました。庄内川を見下ろすことができる大変見晴しの良い公園です。

7 志段味カルタ

志段味の魅力や歴史を語り伝えるカルタを志段味中学校生徒を中心に作製し、平成23年(2011)、「自転車・歩行者専用道路(表面10)」のベンチに設置しました。

8 観音寺

本尊は十一面観世音菩薩。創建は460余年前。幾多の洪水により移転を余儀なくされながらも里人と強い絆で結ばれてきた寺院です。

9 吉根橋

大正3年(1914)に架けられた最初の橋は冬の間だけ架け、夏は取り外す橋でした。昭和35年(1960)にコンクリートの橋になるまでに、洪水で3度も流されました。

10 神明社

江戸時代中頃に遷座された地域の氏神様。境内は戦国時代の吉根城跡で、神社右側には「山の神」が祀られており、左側には水神碑があります。

しだみ古墳群コース

～古代ロマンを感じて歩く～

平地散策ルート 約2時間(約5km)
山登り(健脚)ルート 約3時間(約5.5km)

1 国史跡 勝手塚古墳 2 東大久手古墳 3 西大久手古墳 4 大久手3号墳 5 大久手5号墳 6 志段味大塚古墳 7 志段味大塚古墳 8 志段味大塚古墳 9 志段味大塚古墳 10 志段味大塚古墳 11 志段味大塚古墳

1 国史跡 勝手塚古墳(表面20)

2 東大久手古墳

5世紀後半に築かれた墳丘長約39mの帆立貝式古墳。この地方特有の須恵器色をした埴輪が出土しました。

3 西大久手古墳

5世紀中頃に築かれた墳丘長約37mの帆立貝式古墳。東日本で最古の巫女形・馬形埴輪が出土しました。

4 大久手3号墳

5世紀中頃に築かれた墳丘長約14mのしだみ古墳群で唯一見つかった方墳です。

5 大久手5号墳

5世紀後半に築かれた帆立貝式古墳。現在は古墳の半分が残っています。

6 志段味大塚古墳

5世紀後半に築かれた墳丘長約51mの帆立貝式古墳。五鈴鏡や馬具、武器など重要な副葬品が出土した全国的にも有名な古墳です。

7 志段味大塚古墳

8 志段味大塚古墳

9 志段味大塚古墳

10 志段味大塚古墳

11 志段味大塚古墳